



9月1日は「防災の日」。防災の意識を高めよう！ 八雲町内各小学校で防災教室

8月27日～9月8日に八雲町内の小学校で防災教室が行われました。

防災体験を実施した小学校は八雲・浜松・山越・野田生・東野の各小学校で役場総務課防災係の職員から災害の種類の説明や、実際に起こった災害の動画を見て、防災について児童たちが真剣に考えていました。

話を聞き終わった後、実際に避難所で使用する段ボールベッドをみんなで協力し、組み立て、防災の意識を高めていました。参加した児童からは、「段ボールでも立派なベッドだ！つぶれない！！」と感心の声をいただきました。



防災講話を募集いたします！

町では、近年の日本全国での災害発生状況を鑑み、防災の意識を高めていただくことを目的として、防災講話を実施します。遊楽部川はどうか？避難所にはどんな物があるの？など災害関連のお話を約30分程度します。希望があれば下記まで連絡ください。

【問い合わせ先】総務課防災係 ☎0137-62-2111

みんなで楽しく、木に触れよう！

シルバープラザで「木で遊ぼう」を開催

9月12日、シルバープラザで木育の一環として「木であそぼう」が行われ、午前と午後あわせて133名が来場しました。町内の林業関係団体による木を伐採するための特殊車両の展示をはじめ、丸太切り体験や、木を使ったクラフトコーナーなど、久しぶりのイベントを楽しんでいました。また、屋内会場では、猟友会による猟銃のレプリカを用いた射的ゲームも実施され、子ども達からは「難しいけど的に当たって嬉しい」と大好評でした。

